

インド共和国・ベンガルール都市圏向け交通信号システムを受注

2021年11月16日

日本信号株式会社

日本信号株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:塚本英彦)は、名古屋電機工業株式会社(本社:愛知県あま市、代表取締役社長:服部高明)を通じて、インド共和国 ベンガルール中心地区高度道路交通情報管理システム導入計画プロジェクトにおける交通信号システムを受注しました。

インド南部・カルナータカ州の州都であるベンガルール(旧称バンガロール)は、人口が1,000万人を超える大都市であり、近年の大幅な人口増加により市内の交通渋滞が慢性化しています。本プロジェクトは、日本政府による無償資金協力により、ベンガルールの渋滞を緩和し、経済活動の活性化に寄与することを目的としております。

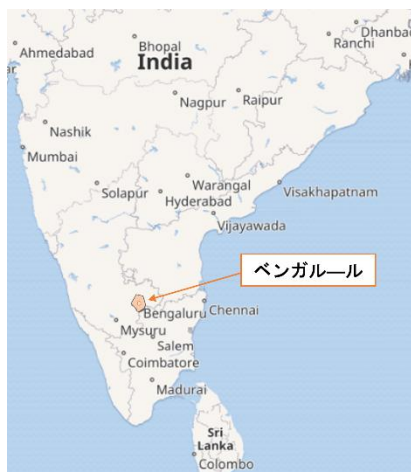
当社は、29箇所の交差点に設置する信号灯器、信号制御機、交通流を計測する車両感知器、及び中央装置などを納入し、2022年度(予定)に運用を開始いたします。

また、運用開始後も5年間のO&M(運用のサポート・メンテナンス)を実施する予定です。

チェンナイメトロ、デリーメトロ、アーメダバードメトロ等の都市鉄道プロジェクトに続き、本件は当社にとって初のインド共和国における交通信号システムの受注となります。

長年の経験及び実績で培ってきた「安全と信頼」のテクノロジーを活かし、渋滞緩和を通じたCO₂削減や、様々な交通インフラによる安全で快適な街づくりに貢献してまいります。

以上



信号機器導入予定の交差点の渋滞状況

問い合わせ先

日本信号株式会社

〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階

総務部 Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail info@signal.co.jp